

全国アスベスト適正処理協議会

第13回企画運営委員会

議事録

日時：平成20年11月11日（火） 16時～

場所：環境新聞社 4F 会議室

●議 事	●資 料
<ol style="list-style-type: none">1. ガイドライン各部会打ち合わせと国交省打ち合わせについての報告2. 優良業者認定制度の基準案についてのアンケート結果3. ガイドラインについて4. ガイドライン制作費について5. その他	<ol style="list-style-type: none">1. 打ち合わせメモ2. 優良業者認定制度の基準案アンケート結果3. ガイドラインについて4. ガイドライン制作費について5. その他

<出席者>（敬称略）

飯島 孝	(財) 産業廃棄物処理事業振興財団 専務理事
吉田文章	(財) 産業廃棄物処理事業振興財団 技術部担当部長
小里洋行	ヤシマ工業(株) 代表取締役
大山正一	三協興産(株) 取締役ソリューション事業部 事業部長
原島 浩	(株)ヤシマ環境総合研究所 代表取締役
小坂幸彦	ヤシマ工業(株)経営企画室室長
山口陽二	環境リサーチ(株) 代表取締役
清水 博	(株)リボックス建築環境計画 代表取締役
豊口敏之	(株)環境管理センター 分析センター副センター長
穂積篤史	都築鋼産(株) 取締役営業管理部長
曾我友成	(株)カムテックス 東京営業所所長
渡部百子	(株)リボックス建築環境計画
小峰且也	環境新聞社 取締役
酒井 剛	環境新聞社 広告・事業担当次長

議事：

1. 前回議事録の確認・承認

- ・前回の第12回企画運営委員会の議事録を確認の上、承認された。

2. ガイドライン各部会打ち合わせと国交省打ち合わせについて

- ・清水部会長より、10/30に国土交通省住宅局建築指導課にヒアリングを行った報告があった。主なポイントは3点で、①適正業者認定制度の項目に関する意見聴取、②適正ガイドラインの各省の法制度について③補正予算モデル事業について説明があった。
- ・続いて、ガイドラインについての各部の打ち合わせについては、10/21に調査・分析と廃棄物処理部会が合同で、10/28がコンサルと施工部会が行って、方向性について話し合い、各部会長が掲載する法律事項について漏れがないか等のチェックを行うことが報告された。

3. 優良業者認定制度の基準案についてのアンケート結果について

- ・事務局より、アンケート結果について、68社中22社からの回答があり、そのうち11社は、現在の案で良いとの回答で、残り11社からは修正意見や要望について回答があったとの報告があった。
- ・各社温度差もあることから、今後は施工部会のほうで、趣旨を明確にしたうえで年度内ぐらいを目標に時間をかけて検討していくこととなった。

4. ガイドラインについて

- ・清水部会長より、ガイドラインの最終イメージは、A4版で百数十頁。資料編として巻末にCDRを付ける予定。HPでサマリーを配信、会員に対してはバージョンアップのデータを提供する考えでの説明があった。
- ・テキストが出来たら、講習会・研修会を開催したいとの報告があった。

5. ガイドライン制作費について

- ・事務局より、ガイドライン制作費について、1500部と3000部のガイドライン編集・制作・印刷・CDRの費用概算の説明があった。

6. その他

- ・小坂副部会長から、当協議会の社団化検討についての提案があった。
- ・飯島副会長より、12月から施行される公益法人制度については、各団体様子見の状況であり、社団化は協議会設立時の目標でもあったので1年ぐらい様子を見ながら、今後の課題として考えていってはどうかとの意見があり、今後検討していく事となった。
- ・次回企画運営委員会について＝12月16日（火）16：00から実施することになった。

以上